



CITIZEN'S PLAZA

# 市民のひろば

市民の皆さんからの投稿作品をご紹介します！

## 広報サポーターだより



広報サポーター  
近藤洋介

### サーフィン後、空いた手でごみを拾う

毎月第1日曜日には田原市サーフィン協会主催の合同ビーチクリーンがあり、東海3県から来るサーファーは、開催時間になると全員海から上がり海岸清掃を行っています。また、海岸近くの住民の皆さんをはじめ、海岸清掃のボランティア活動をしている団体も多くあり、皆さんのおかげで、田原市のきれいな砂浜の景観は守られています。

私もサーフィンした後は、サーフボード片手に、空いている片手で一つのごみを必ず拾うようにしています。

しかし、同じ場所でも、翌日また海に行くと、前日よりもごみが増えていることもあります。こうしたごみは、川から海に流れ着いた漂着ゴミで、ポリ袋や食品トレー、空き缶、ペットボトル、タバコの吸い殻など、私たちの生活から出てきたものです。なにげなく、ポイ捨てしたものが最終的に海岸へ流れ着きます。

私たちにできることは、こういったことを認識し、「ごみをきちんと決められたところへ出す」ことです。そして、できるだけごみをださない暮らしをすることが大事なのではないでしょうか。

次の世代にも、この田原市の素晴らしい砂浜を残していくため、皆さんご協力をお願いします。



▲毎月第1日曜日に開催される合同ビーチクリーンの様子